

令和8年度遠隔教育テクニカルサポート等業務委託仕様書

○委託業務の目的

- (1) 県立学校等に設置されているWeb配信スタジオ（以下「Webスタ」）およびWeb会議ツール（Zoom）の技術支援、運用管理、利活用促進のサポートを行う。
- (2) 遠隔教育配信システム（「配信センター方式」および「学校間連携方式」）の技術支援、運用管理、利活用促進のサポートを行う。
- (3) 遠隔教育配信システム（「配信センター方式」）で実施される遠隔授業（ライブ授業）のアーカイブ動画の管理サイトの改修および運用管理（利用者支援を含む）を行う。

1 業務内容

(1) Webスタ技術サポート業務

- (1) 各学校のWebスタで利用されているICT機器の設定支援および運用管理
- (2) Webスタの使用に関する運営支援（メール、Q&Aフォーム、リモート操作支援）
- (3) 県立学校のクラウド型Web会議システム（Zoom）の運用管理およびアカウント管理、教職員・生徒の利活用支援
- (4) 遠隔教育配信センターや県立学校等が遠隔配信するイベント等の技術支援

※対象ライセンス及び箇所等

- ①Zoom One for Education Enterprise Essentials Annual ライセンス
(教職員用×2, 173、生徒用×21, 441)
- ②Zoom ZoomVideoWebinar10001 ライセンス
- ③Web配信スタジオ数 61箇所

(2) 遠隔教育配信システムサポート業務

- (1) 遠隔教育配信システムの運用管理（主にZoom RoomsおよびNeat機器関連）
 - ・動作状況の定期確認
 - ・バージョンアップ及びアップデート対応
 - ・システム及び機器等のメンテナンス
 - ・利用者のQ & A対応 など
- (2) トラブルシューティング対応（現地対応は、年8回程度）
- (3) 各種マニュアル作成（運用マニュアル、トラブル対応マニュアル等）
- (4) 定例会への参加
- (5) 新機能等の検証作業
- (6) その他運用支援（Zoom関連サービスに関する業務）

※対象ライセンス及び箇所等

- ①Zoom Roomsライセンス 120ライセンス
- ②Zoom Phone ライセンス 28ライセンス
- ③Zoom Workspace Reservation 31ライセンス
- ④Zoom Revenue Accelerator 17ライセンス
- ⑤遠隔教育配信センター 1箇所（8システム）
- ⑥配信センター方式 28箇所（28システム）
- ⑦学校間連携方式 7箇所（9システム）

(3) 遠隔授業コンテンツ管理専用サイトの改修・運用業務

- (1) 遠隔授業コンテンツの作成
 - 1 遠隔授業の授業時間数（想定）
 - ・配信センター方式 令和8年度：週74時間（令和10年度 週174時間）
 - 2 使用システム：ZoomRooms（Zoomのレコーディング機能を利用可能）
 - 3 作成したコンテンツデータは、最大2年間保存
- (2) 遠隔授業コンテンツ管理専用サイトの改修及び運用管理業務
 - 1 上記のオンデマンドコンテンツを配信するサイトを構築（改修）
(専用サイトに自動登録するなど、運用負担が少ないシステムを構築)
 - 2 利用者は遠隔教育を受講する生徒を想定
(利用端末は、タブレット端末、スマートフォン、パソコン)
 - 3 コンテンツの表示方法、タグ付け、検索など、ユーザーアクセシビリティを考慮した設計
 - 4 構築したシステムの運用管理を実施
- (3) その他

- 1 作成した遠隔授業コンテンツの管理・配信に必要となるドメイン、クラウドサーバー費用を含む
- (4) 次期遠隔教育システムの各種検証業務支援（大分県遠隔教育 第二期計画）

2 委託成果物

- (1) 県立学校等のWebスタ・遠隔配信等の技術支援記録
- (2) 遠隔教育配信システムの技術支援記録
- (3) 作成したマニュアルなど